

第1回協議会において協議していただきたい論点

これからの紀南地域の高等学校の学びと配置のあり方について

【論点】

- ① 令和3年度に生まれた子どもたちが中学校を卒業する15年先には、紀南地域の中学校卒業生数は150人程度になると見込まれます。

このような状況の中、令和4年3月に策定された「県立高等学校活性化計画」や当協議会でのこれまでの協議をふまえ、15年先までを見据えた地域の高等学校の学びと配置のあり方について、ご意見を伺いたい。

- ② 令和7年度には、この地域の高校への入学見込み人数が現在の6学級から5学級規模になることから、この地域の高等学校の学びと配置のあり方や、今後の協議の進め方について、ご意見を伺いたい。